

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL (052) 835-7111 (代)
http://www.chukyo-u.ac.jp

本学創立50周年記念 世界の英知4人集う

創立50周年記念式典で教育・研究の一層の充実に向けた新たな決意を述べる
梅村清弘総長・理事長
(読売新聞社提供)

名古屋キャンパスで

ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム

- リヒャルト・エルンスト ■ チューリッヒ連邦工科大学名誉教授
- 白川 英樹 ■ 筑波大学名誉教授
- 野依 良治 ■ 理化学研究所理事長
- 田中 耕一 ■ 島津製作所フェロー

学生ら700人が受講

本学の創立五十周年を記念したノーベル賞受賞者を囲むフォーラム「二十一世紀の創造 科学と社会の

接点を求めて」が十一月八日、本学と読売新聞社、NHKの共催で名古屋キャンパスで開かれた。

4人ともに化学賞 (敬称略)



樹さん、理化学研究所理事長の野依良治さん、島津製

レリアの三会場で、生命シ

フォーラムで熱心に討論する (左から)白川英樹、リヒャルト・エルンスト、野依良治、田中耕一のノーベル化学賞受賞者の皆さん

六人を始めとする本学の学生二百九十人を含む計七百人が受講した。基調講演とその後のパネルディスカッション、受講者との質疑応答など四時間にわたったフォーラムで、四人の受賞者は「科学者はそれぞれの研究とその成果が社会に与える影響について市民に易しく説明する責任がある」、「政治や経済の論理にとらわれない大学の科学者は本音で語らなければならぬ」などと、示唆と英知に富んだ発言を行った。会場では教育界や経済界自治体のトップや幹部などが熱心に聴講する姿も見られた。(2・3面に関連記事)

藤本義一さんの講演も

本学は十月二十一日、創立五十周年記念式典と今春開設した法務研究科法科大学院(生命システム工学部を披露する会を名古屋観光ホテルで開催した。式典の前に作家藤本義一さんの記念講演、人間再発見、新たな出発も行われ、各界の代表約七百人が出席した。

式典では梅村清弘総長、理事長(挨拶)と小川英次学長(謝辞)が、教育・研

記念式典に700人

梅村総長、小川学長一層の発展に決意

索引「主な内容」は16面に掲載しました

究の一層の充実に向けた改革への決意を述べ、御手洗康文部科学事務次官、神田真秋愛知県知事、松原武久名古屋市長、岡谷篤一中部経済同友会筆頭代表幹事から祝辞が寄せられた。土方清同窓会長(サークルKサンクス社長)の音頭で乾杯、懇親会に移った。(4・5面に関連記事)

専門学究活かす ノーベル賞4人

人類の生存かけて 持続的社會築こう

野依 良治さん



私たち人間が生きる本当の意味はなにか。今日、私
が問いかける命題だ。
二十一世紀は知的基盤社
会と言われ、科学技術なし
には高度の文明社會を維持

注意しなければならぬの
は、これらが地球という有
限の枠組みの中で成立して
いることだ。限定的枠組み
に齟齬が生じると文明社會
は一瞬にして破綻する。

このため「現代は矛盾内
蔵の社會」とも危惧されて
いる。その矛盾は、人口爆
発、市場經濟のグローバル
化、産業技術の發展、生活
様式の変化などだ。いずれ
も「結構だ」と言える反面
深刻な環境変化や資源・エ
ネルギーの枯渇を引き起こ
す。爆発的人口増や莫大な
資源を投入する現在の經濟
成長・産業の發展はCO₂の
排出増で温暖化現象をもた
らし、地球上の大変動を起
こす。日本では愚かに、

国内生産量を上回る二千万
トンの食料が加工や流通段階
で廃棄されている。
我々は技術革新の先輩に
感謝しており、その多くは
存続するだろうが、地球が
有限であるという条件下で
は修正、改良、廃止すべき
ものも多い。これからの技
術は人類生存をかけた持続
的社會を目指したものでな
ければならない。全米工学
アカデミーも自らの反省と
期待を込めて、今後の技術
者に、「最先端の技術を作る
だけでなく、産業經濟界な
どのリーダーたるべく広範
な教育を受けよ」とメッ
セージを出している。皆さ
んも広く勉強してほしい。
冒頭の命題。私の答えは
「種を保存し、世代と文化
を継承するため」だ。真つ
当な社會觀、自然觀、人生

研究成果の影響を 先々まで考えよう

田中 耕一さん



私は企業に勤める技術者。
研究者で、主な仕事は、役
立ち、売れる装置を開発
し、その装置に関する技術
を説明することだ。

その流れは、まず基礎研
究をして成果があがると、
製品化のための組み立て、
テストを経てカタログを作
り、ユーザーを訪問して一

緒に役立つかどうかのアプ
リケーションをする。普通
のエンジニアだと、基礎開
発からテストまでしか行わ
ないが、私は二十年間、最

後までを一貫してやってき
た。これが非常に有益だっ
た。技術の生みの親として
の責任を果たし、ユーザー
に喜んでもらえる「やり甲

斐」を持ち続
けることがで
きたからだ。
日本には少
なくとも十萬
人のエンジニア
アがいるが、
みな同じよう
に役立つ製品
の開発に取り組みながら、
自らを訓練している。これ
を「オン・ザ・ジョブ・ト
レーニング」というが、ぜ
ひ知っておいてほしい。

活発な質疑応答 本学学生も五人

基調講演、パネルディス
カッションを経て、フォー
ラムの最後に行われた質疑
応答では、会場の受講者の



次々に立ちあがって受賞者に質問する受講者 = 431教室で

観とともに国民としての誇
りを持って生きたい。その
ために、科学と科学技術は
大きな貢献をする。

実は、私は大学生のころ
まで「アガリ症」だった。
この道に進んだのも、自然
現象に対する好奇心ととも
に、他人とあまり接触しな
くてすむと思っただからだ。
しかし今は、専門外の人た
ちにも分かりやすく説明す
る責任が求められている。

理系の人は口下手で、世
の中と隔絶した場所で研究
していればよいという、か
つての雰囲気は少なくなっ
てきた。仮に自身が分かっ
てもらえないと思っても、
科学者は一生懸命やってい
ると、多くの人に分かって
もらうことが大切だ。自分
の考えをまとめるのにも非
常に役立つ。みなさんにも
専門外の人への説明を試し
てもらいたい。
私はノーベル賞で「オン
リー・ワン」になったなど
とは思っていない。まだま
だ知識も好奇心も欠落して
いるが、「これを作ったら
世の中はどうなるのか」、
将来ビジョンも描きながら
取り組みを続けていく。

手が次々と上がり、活発な
意見交換が続いた。
本学の大学院生、学部生
五人も質問。「科学者が持
つべきマインドは」(体育
学研究科博士課程・金興烈
さん)、「企業が求める人
材はナンバードワン、それと
もオンリーワン?」(ビジ
ネスイノベーション研究科・
浜広一郎さん)、「ノーベ
ル賞受賞の」結果を出した
原動力は「(情報科学研究
科修士課程・矢島卓さん)、「
理科離れをどう思っか」(法
学部三年・二宮博志さん)、「
研究を成功させる上で重
要なことは」(情報科学部
四年・富永裕希さん)。
受賞者四人は、これらの
質問に一つひとつ丁寧に答
え、研究の成功には地道な
努力が不可欠であること、
また、研究の目的は人類の
幸せでなくてはならないこ
とをそろそろ強調した。

広い視野と対話

基調講演と発言

名古屋キャンパスで開かれたノーベル賞受賞者フォーラムのテーマは「二十一世紀の創造 科学と社会の接点を求めて」。四人の受賞者は、現代世界あるいは社会に対する広範で鋭い洞察をもとに、科学のあるべき姿や科学者、技術者の責任などについて熱を込めて語った。基調講演・デイスカッシヨン・質疑応答での発言要旨を紹介する。



二十一世紀の創造 科学と社会の接点を求めて



明るい未来設計も 我々の重要な役割

リヒャルト・エルンストさん

現在の世界の特徴はテクノロジー最優先の思考、自由市場経済に対する無限

の信頼、貧富の格差の拡大、一つの超大国の世界支配に表される。この状況

は人類の将来にとって正しいのか。地球船は沈没しかかっているのではないか。

救うために、科学者・学者にも特別に重い役割がある。明るい未来を設計する果たすべきで、テクノロジー

から出て、本来の基礎研究とより広がりのある社会・地球レベルでの役割も果たすべきで、テクノロジー

が、私たちが学者の責任だからだ。ところが今、その学者、研究者は深い縦穴に閉じこもっている。消費者向け製品を造ることに明け暮れ、現状にだれも疑問を投げかけなくなっているのだ。

研究者は縦穴から出て、本来の基礎研究とより広がりのある社会・地球レベルでの役割も果たすべきで、テクノロジー

のが、私たちが学者の責任だからだ。ところが今、その学者、研究者は深い縦穴に閉じこもっている。消費者向け製品を造ることに明け暮れ、現状にだれも疑問を投げかけなくなっているのだ。

研究者は縦穴から出て、本来の基礎研究とより広がりのある社会・地球レベルでの役割も果たすべきで、テクノロジー

が、私たちが学者の責任だからだ。ところが今、その学者、研究者は深い縦穴に閉じこもっている。消費者向け製品を造ることに明け暮れ、現状にだれも疑問を投げかけなくなっているのだ。



..... 真剣な眼差しで講演に聴き入る本学の学生たち=431教室で

創立50周年意義深く

象牙の塔から脱却 易しく話す訓練も

白川 英樹さん



一昔前まで、大学は「象牙の塔」と呼ばれ、学者は俗世間を離れて研究のための研究を続けてきた。現在の学者は、その塔を出たのだろうか。

長い間、自然科学は社会とは関係ない自然の仕組みを明らかにすることにあり、科学者は研究成果を学会に発表するだけで、

それが社会にどんな影響を及ぼしているのか深く考慮しなかつた。しかし、最近

科学技術が社会に深刻な影響を及ぼすことが多くなり、科学者の倫理や社会責任が問われるようになった。科学者はその

成果が与える影響について

も説明する必要がある。高度に専門的であれ、やさしく話すことが大切で、そのための訓練も欠かさない。また、専門ジャーナリストが知識を普及させることも必要。社会の側から科学者に意見や要望を言う仕組みも確立したい。

ところで現在、大学には誰もが入学でき、八十九の私立大学は競争を勝ち抜くための研究や教育に取り組んでいる。「産学連携センター」なども設けて、企業に門戸を開いている。少なくとも教育の面で「象牙の塔」から抜け出したのは確かだ。

しかし、これらは「経済発展に役に立つ」ことに重点を置いたもので、私は「役に立ちそうもない研究」が軽視されることに危険を感じている。五十年前、ワトソンら三人がDNAの二重螺旋構造を発見したとき「役に立ち金儲けになる」と思っただろうか。

「役に立ちそうもない研究」をしている学者も、研究内容を広く説明することが大切だ。これを社会が受け入れたとき、大学は「象牙の塔」から脱却できる。社会が基礎研究の重要性を認識して、研究資金の配分についても配慮するよう、願っている。

自己を変革し 人生を大きく

藤本義一さん(作家)が記念講演

表具師の私のじいさんは
毎朝鏡に向かって、「おあい
くま」と叫んでいた。「おこ
るな」「いはるな」「あせるな」
「くちなるな」「まけるな」だ。
商人のおやじは私が四歳で、金貨

人間再発見 新たな出発



「思考力を司る右脳を使えば、人生はより豊かになる。」と話す藤本義一さん(上も)

のころ、トイレに「三三ノ
カワヲタルナ」とはり紙
して教えてくれた。「三三」
は大阪人が言「三三」のへ

さず、役就かず、保証人に
なるの判せず(判押さず)。
小学二年の時には「つま
らぬ掛算をするな」と教え
られた。「心配を掛けるな」
「迷惑を掛けるな」「不安を
掛けるな」だ。こつした家
庭内の教えの伝達は世界中
で続けられているが、日本
だけで忘れられ、古い中の
良いものを失っている。

日本には今、フリーター、
ニート合わせて三百五十万
人いる。おかしなことだら
けの中で、若い人たちは会
社や親の生き方に対し信頼
を失っている。親は自分が
なぜ生きているのか、子供
に証明するために自分と
いう人間を深く考え、変革
しなければならぬ。

そのためには、記憶力の
左脳と考える力の右脳のつ
ち、右脳を活発に動かすこ
とだ。本を読むことだ。右
脳を使わない人は、過去を
くよくよにしよう。

懐かしがる 悪口を言う
愚痴を言う 集団で行動す
る「苦肉計」とよく言う
のですくわかる。
人間の言葉には三種類ある。
事実・虚構・嘘。顔色の悪
い人に「事実」をすばり言
う人は、右脳を動かしてい
ない。考えた上で「おれの
顔色どごとと逆に聞き相手
を氣遣う。これが事実をほか
した「虚構」。

名誉博士二人目に

MBA大学院客員教授 西川俊男さん(ユニバー 特別顧問)



本学は創立五十周年記念
式典の席上、ユニバー特別顧
問西川俊男さんに小川英次
学長から「名誉博士」の称
号を授与した。

西川さんは、本学が経営
学部の開設(一九九一年度)
に合わせ、一九九〇年に開

講した「経営者
講座」の講師を
二〇〇二年度の
終了まで十三年
間務め、二〇〇
三年度からはヒ
ジネス・イノベ
ーション研究科
客員教授として「マーケテ
ィング」を担当。本学の教
育の向上に多大な貢献をさ
された。
名誉博士の称号授与は、
二〇〇三年五月のイベント
相談役多賀潤一郎さんに次
いで二人目。

基調講演は

リース大教授 千種元最高裁判事

法科大学院開設記念シン
ポジウム「ドイツとわが国
における法曹養成制度の変
革」が十月十五日、名古屋
キャンパス・アネックスホ
ールで行われた。
本学の創立五十周年記念
行事の一つ。ミュンヘン大
学法学部のゲルハルト・リ
ース教授と元最高裁判事の
千種秀夫・桐陰横浜大学法
科大学院長がそれぞれ、ド
イツと日本の法曹養成制度
の改革について基調講演を
行った後、本学法科大学院
客員教授の鈴木重勝・早稲
田大学名誉教授も加わって
パネルディスカッションを
行い、会場の参加者とも質
疑応答を繰り広げた。

法科大学院開設 記念シンポジウム

独と日本の法曹養成制度の变革

学院343人。全国の私
立大学544校中1万人以
上は39校、そのうちの1校

女子学部生は
4538人

女子の学部生は4、53
8人 34.3%

全国から来学
沖縄県は37人

全47都道府県から来学、
最多は愛知県7、287人
(55.1%)、沖縄県が
らも37人(0.3%)。

学部卒業生は
87309人

04年4月生命システム工
学部を開設、計11学部に。
11学部以上は他に日本、東
海、法政、近畿の4大学。
学部卒業生87、309
人、大学院修了者(修士)
1、468人。
(2004年5月1日現在)

新潟県中越地震 被災者の入学支援 在学生の学費も免除

中京大学は、十月の新
潟県中越地震で被災した
在学生と二
〇〇五年度
入学生に対し、
授業料等納
付金などを
免除する。
災害救助
法適用地域
で実家が全
壊したり半壊
または全焼
または全焼
半焼した
学生と入学
生が対象。
在学生は今
年度秋学期と二〇〇五年
度春学期の授業料等納付
ている。
納付金や入学金を免除し
る。

金を免除する。
在学生はこ
れまでに二入
(いずれも半
壊)から申請
があり、免除
が決まった。
一九九五年
の阪神・淡路
大震災の際に
は在学生二十
人と入学生四
人の授業料等

力強い発展に期待 一層の向上へ決意

総長、学長
各界代表

出席者挨拶・祝辞



創立50周年記念式典

中京大は実社会に対応
教育充実に積極的です

御手洗康文部科学事務次官



わが国の持続的な発展に
は、独自の学術研究の推
進が不可欠です……
中京大学は昨年のビ
ジネス・イノベーション
研究科に続き、
本年は生命システム
工学部と法科大学院
を開設するなど社会
に対応した教育の
充実に積極的です。

本年は第二の創立の年
確かな歩み続けたい

梅村清弘総長・理事長



大学は大変厳しい時代を
迎えています。中京大学は
設置するための確実な一歩
を踏み出していきたい。

創立五十周年の本年
を第一の創立の年
と位置つけて、教育・
研究のなお一層の充
実に努め、社会が求
める新学部、新研究
科あるいは研究所を

教育と研究の質を高め
世界に発信する成果を

小川英次学長



教職員は一体となって学生の声に
耳を傾け、同窓生、地域の人々、皆
様のご支援をいただきながら、教育
と研究の質の向上に努力していきま
す……教育と研究の成果を世界に発
信できるように考えています。

50th anniversary

経済界や自治体、高校・大学など教育界の代表六百
四十人余の出席を得て、十月二十二日挙行した本学の
創立五十周年記念式典で、梅村清弘総長・理事長と小
川英次学長は、六十周年、七十周年に向け、教育・研
究の一層の充実に、向上に邁進していく決意を述べた。
各界の代表からも、全国有数の私立大学となった本
学がさらに発展し、優秀な人材を育成、輩出して社会
の要請に応えることを求める挨拶が続いた。
式典での挨拶、祝辞等からの一言集。

次は百周年に向かって
ますます大きな発展を

神田真秋愛知県知事



「ものづくり」の愛知が
さらに発展していくために
しています。

八万八千人超の同窓生
母校を支えていきます

土方清同窓会長(サークルK)



母校の発展は、八万八千
人を超える同窓会員にとっ
て、少しでもお役にたちた
と思います。

ても誇りです……同窓
会員は母校の発展ぶ
りを新聞やテレビで
見聞きして元気をい
ただいています。こ
の元気を六十周年に
向けてさらに盛り上
らせていきます。

名古屋の都市政策担う
人材を送ってください

松原武久名古屋市長



より良い地域づくりへ
産業界も協力します

岡谷篤一中部経済同友会
筆頭代表幹事



(大統領が来日中の)フィ
ンランドは、人口は少ない
非常に栄えています
……私たちが産業界も
協力しますので、よ
り良い地域づくり、
日本づくりに活躍
していただきたいと
思います。

数字でみる中京大学

創立は
1954年

1954年(昭和29年)
中京短期大学として創

学部学生数
13226人

学部13、226人大

1956年中京大学開学

体育会 第49代執行部

任期:2004年11月から1年間



副幹事長兼編集局長・中西良介(体育2) 準硬式野球部
総務局長・福島巧(心理2) 日本拳法部 会計局・岡智
恭仁(法1) 空手道部 企画局・清水泰喜(体育1) ソフト
ニス部 広報局・堀池亮太(商1) 合気道部 運営局・田
中祐介(体育1) 準硬式野球部 (敬称略)

文化会 第51代執行部

任期:2004年11月から1年間



副幹事長・前田泰成(認知3) 児童福祉活動部 学術委員
長・栗田一宏(経済3) 考古学研究会 芸文委員長・花村
直人(心理3) 演劇部劇団いかつち 豊田委員長・服部旭(社
会3) 演劇部 兼 BEGIN THE KID 会計局長・小島友紘(心
理3) 写真部 企画運営局長・春田裕典(認知3) 美術ク
ラブ 総務局長・緒方美帆子(法2) 書道部 豊田役員総務・
森順平(社会2) 天文クラブ 書記局長・川瀬祐馬(法1)
漫画研究会 豊田役員庶務・鈴木優至(情報2) コンピ
ュータ研究会 議長・酒向明良(社会3) 鉄道研究会 学術監査・
山田修弘(商2) 会計学研究会 芸文監査・石井文子(心
理3) 漫画研究会、出野明子(心理3) 囲碁倶楽部 豊田
監査・太田智(情報3) コンピュータ研究会 (敬称略)

新執行部が発足

大舞台でさらに活躍 中京大の名声全国に

体育会幹事長 気田



剣道部

第四十九代体育会幹事会
は十一月十七日に発足し、
十一月十一日に第四十九代
体育会幹事会として初の行
事となる功労者表彰式およ
び体育総会を行いました。
一〇〇四年度の功労者は
水泳の松田文志選手(体育
2)がアテネオリンピック
のクラブ員が活躍し、中京
大学「の名前を全国に轟か
すことができるように、我々
幹事会も一生懸命サポート
していきたいと思えます。

和磨(体育3)

来年度も世界大会、全国
大会などの大舞台で、多く
のクラブ員が活躍し、中京
大学「の名前を全国に轟か
すことができるように、我々
幹事会も一生懸命サポート
していきたいと思えます。

半世紀の伝統踏まえ より広く、より大きく

文化会幹事長 川端



吹奏楽団

半世紀という長い時を経て、
私達五十一代執行部は
「第二の始まり」ともいえ
る時期に就任したと思いま
す。

十一月二十日に発足した
第五十一代執行部は、今ま
で、名古屋キャンパスの会
員が主に務めていた役職に
豊田キャンパスの会員が就

体育会功労者



アテネ五輪輸入賞の功績により表彰された松田文志さん(中央)

'04年度は67人

任するなど、新しいスタイ
ルの役員構成になりました
また、役員や部長の経験者
が多いので、広い視野をも
った執行部として、各クラ
ブの運営を支えていけると
考えています。
豊田キャンパスの役員が
今までより多い点を生かし、
豊田・名古屋両キャンパス
の交流が深まるよう努める
事で、より大きな「学生同
士の出会いの場」を創出し、
文化会のさらなる発展を目
指したいと思えます。

- 体育会(金澤睦会長)は
十二月十一日、豊田キャン
パス411教室で二〇〇四
年度功労者表彰式を行い、
国際大会・全国大会で優秀
な成績を収めた六十七人を
表彰した。表彰されたのは
次の皆さん。(敬称略)
- 由起子、及川真沙紀(体育3)
 - 松田文志(体育2) 富山貴士(体育1) 女子バスケット
 - ボル部 宇原千晶(体育2)
 - 女子ソフトボール部 鈴木優子(体育4) ウェイトリ
 - フライング部 藤志延(体育1) 剣道部 大門篤美(体
 - 育2) フェンシング部 雪本桂子(体育4) 吹原麻美(体
 - 育2) スケート部 池智徳三ツ橋皓平、飯塚容子(体
 - 育4) 中山翔(体育2)
- 個人競技
- 体操競技部 森田将弘(体
 - 育3) 新体操部 山下智也(体
 - 育3) 陸上競技部 前田朋子(体育4) 金札絵里香(健康3) 池田愛(種村真利(体
 - 育2) 水泳部 橋爪忠久、山口嘉久、山裕篤丸、山
 - 子(体育4) 川越大樹、丸島
- 団体競技
- 育4) 堀江征史、山下智也(体
 - 育3) 深江賢、小山翔平(体

特別表彰

- 河村知佐、鈴木淳子、堂前郁子(体育4) 水野新子(健康4)
- 又吉歩(社会3) 神谷梢川口留美、坂井清恵、曾我部愛美、松波美代、吉田幸世、米原理恵(体育3) 伊藤えりか、平井美里、福里美妃、細江美晴(健
- 康3)
- 育2) 小山田学、佐藤有記(体
- 育1) 水泳部 丸山亮子、宮島弘美(体育4) 及川真沙紀(体育3) 福地尚美(体育1)
- 剣道部 小嶋みずづ(体育4) 鎌田静香、中原亜矢、永井泰代(体育3) 大門篤美、宮路奈津子(体育2) 田頭佳苗(体育1) フェンシング部
- 小林曾枝子、雪本桂子、梅田弘子(体育4) 堀知嘉子、川口貴(体育3) 伊藤良江(社会2) 宇高望美、吹原麻美(体
- 育2) 大橋芳恵、風間美侑(社会1) 小林真紀子(体育1)
- スケート部 三ツ橋皓平、大村哲洋(体育4) 中山翔(体
- 育2) 渡辺真規(健康1) 田村理(体育1)

訂正

十月十八日 付七〇「体育会フレッシュマンセミナー」の写真説明が「幹事長の三浦さん」とあるのを「講演する森敏さん」におわびし、訂正します。

本学の二〇〇五年度入学試験が十月二十四日、AO入試を皮切りにスタート。十一月十四日に本学キャンパスで特（一部）特・スポーツ推薦入試、二十三日に本学と全国十八会場で実施した公募制一般・特（一部）推薦入試へと続いた。推薦入試の志願者は、全体で三千四百七十一人（AO・併設校・附属校推薦入試を除く）。前年より百二十七人（三・八％）多く、二年連続で増加した。特に社会科学系の学部で増加が

'05年度入試スタート

推薦志願者 3,471人 総合政策学部 新設 5.3倍

目立った。定員八百十八人に対する倍率は四・二倍。来年四月に開設する総合政策学部は、推薦入試志願者が二百八十五人、定員に対する倍率は五・三倍。本学で初めて導入したAO入試は三十一人（定員五人）の志願者を集めた。今後の入試日程は、二〇〇五年二月～四・七・八日に一般入試（前期日程）三月七日に一般入試（後期日程）を行うほか、個別試験を課さない大学入試センター試験利用入試（前期日

程・後期日程）などがある。

2005年度 学年暦 授業・行事予定表

春学期		
月	日(曜日)	行 事
3	24(木)~28(月)	履修・学生生活ガイダンス(2・3・4年次)
		成績表配布(2・3・4年次)
		春・秋学期履修登録(2・3・4年次)
4	1(金)	入学式
	2(土)	履修・学生生活ガイダンス(1年次)
	4(月)~6(水)	学部ガイダンス(実施学部のみ:1年次)
		履修相談会等(1年次)
	6(水)	春・秋学期履修登録(1年次)
	11(月)	授業開始
		履修時間割表配布(～14日(木))
12(火)~20(水)	履修登録修正期間	
5	4/29(金)~5/5(木)	休講(学園および大学創立記念日振替を含む)
	17(火)	学園創立記念日(平常授業)
7	18(水)	大学創立記念日(平常授業)
	9(土)・16(土)	補講日
8	19(火)~29(金)	定期試験期間
	30(土)	定期試験予備日
9	1(月)~6(土)	集中講義期間
	5(月)~	成績表配布
		履修時間割表配布(～8日(木))
9	5(月)~7(水)	再試験受付(4年次・情報科学部および生命システム工学部2年次)
	8(木)~14(水)	追試験
		再試験(4年次・情報科学部および生命システム工学部2年次)

秋学期		
月	日(曜日)	行 事
9	20(火)	授業開始
	20(火)~30(金)	履修登録修正期間
10	30(日)	創立者祭
	3(木)~5(土)	大学祭(休講)
11	17(土)・24(土)	補講日
	20(火)	金曜日2回不足分授業日
1	10(火)	月曜日1回不足分授業日
	12(木)~23(月)	定期試験期間
2	24(火)~30(月)	集中講義期間
	9(木)~	成績表配布(4年次)
2	9(木)~13(月)	再試験受付(4年次・情報科学部および生命システム工学部2年次)
	14(火)~20(月)	追試験
		再試験(4年次・情報科学部および生命システム工学部2年次)
3	8(水)	卒業・進級判定揭示発表
	19(日)	卒業式(日程は変更される場合があります)



NHK衛星第二で放映

萩原恭子さんのアニメ

メディア科学科 今春卒の一期生

④⑤ともデジタルで放映された萩原さんの作品

NHK衛星第二の若者向け番組「デジタル・スタジオ(略称・デジスタ)」で、情報科学科メディア科学科を今春卒業した同学科の第一期生、萩原恭子さんの作品が放送された。同番組は、全国から寄せられるデジタルアート作品の優秀作を、第一線で活躍するプロが選んで放送している人気番組。萩原さんの



アニメーション」とをあまりひとつ(11)は十月

学術系クラブ発表会

二日に取り上げられた。萩原さんの誕生月・十一月生まれの女の子を主人公にした五分余の作品は、キレターのアートディレ

クター佐藤可土和さんやゲストのスタイリスト・ソニアパークさんらから「アニメーションと実写の難しい組み合わせの素材を、セン

スと技術でうまくまとめている」と評価された。萩原さんはウェブデザイナーを目指して勉強を続けている。

テーマ Sinka 論

劇を通して考古学の面白さを伝える考古学研究会の学生たち

「進化」「真価」「新価」文化会は十月二日(土)、名古屋キャンパス431教室で第二十三回学術系クラブ発表会を開催しました。テーマを「学術Sinka論」とし、各クラブが「進化」「真価」「新価」等の様々な意味を考え、ひとつの形にし、発表しました。自然科学研究会、会計学

研究会、電子計算組織研究会は映像作品を利用した発表を、児童文化研究会、考古学研究会は舞台発表を行いました。どのクラブもこれまで準備してきた成果を存分に発揮できました。生憎の雨模様ではありましたが、多くの観客に足を運んでいただき、充実した発表会になりました。学術系は、芸文系や体育系に比べクラブ数が少ないですが、このような機会を基に団結し、今後ますます発展していくと思います。(学術委員長 蔵川隆幸)

就職戦線 勝ち抜こう

● 内定の先輩三人がアドバイス

大手企業の採用内定は、四年生になつた直後の四月・五月が最も多い。学生たちは準備を開始する。

はそこに照準を合わせ、三年生になると本格的な就職活動への取り組みを早期から支援できるよう、昨年度から「キャリアサポーター」プログラムを導入。学生たちから「キャリアサポーター」に将来設計をじっくり立て出ようになりました。

就職活動の対策本やマニュアル本などは、参考にはなりますが、実際の活動の上ではあまり役立たないと思います。自分の言葉で話すことよつてのみ、自分に自信が持てると思つたら、自信を持って話すようにしてください。以前のよう緊張することもなくなり、リラックスして面接に臨むようにしました。難しい事を言おうとするのではなく、自分の言葉で話すようにしてください。以前のよう緊張することもなくなり、リラックスして面接に臨むようにしました。笑顔も

advice

面接では背伸びせず ありのままの自分を

野村證券(株)
利根由美子さん
文学部英文学科



就職活動をする上で特に心掛けたことは、自分に自信を持ち、笑顔で面接を受けるようにすることでした。活動を始めた頃は、「面接で、いいことを言わなくては」と考えてしまい、本当に自分が考えていることや感じていることを伝えていなかったように思います。

このような面接を続けていくと、疲れてしまつて、このままでは本当の自分を認めてくれる企業、本当に自分が入社したいと思う企業にめぐり合うことはできないのではないか、と思つてしまつた。その時から、自分を良く見せようと思つた。思うことをそのまま述べる

advice

三年の終盤では焦る 早くから企業訪問を

「自分のやりたいことはいつたいいだろう」と考えていたら、三年生の終盤になっていました。周りを見るときすでに面接を受けていて、焦りました。「何でもつと早く始めなかつたのだらう」と少し後悔しました。

就職活動を始め、「自分のやりたいことは机上で考えるのではなく、自分から積極的に動いて探すもの」といつことに初めて気づきました。私は何年も、ヨネックスのテニス用品を愛用しています。今、「この会

ながら就職観を養つて、入学時から指導している。早期からの取り組みや積極的な活動を奨励し、希望する企業に採用が決まつた先輩学生三人が後輩たちに、面接に臨む時の心構えや企業選びの動機づけなどのアドバイスを綴つた。

出ようになりました。就職活動の対策本やマニュアル本などは、参考にはなりますが、実際の活動の上ではあまり役立たないと思います。自分の言葉で話すことよつてのみ、自分に自信が持てると思つたら、自信を持って話すようにしてください。以前のよう緊張することもなくなり、リラックスして面接に臨むようにしました。笑顔も

advice

特別な能力なくとも 自信を持って堂々と

(株)毎日新聞社
山田 耕平さん
経済学部経済学科



新卒採用の就職活動は、誰もが初めての経験です。何をどうしたらいいのか、このやり方であつていいのかなど様々なことに不安を感じると思つます。しかし、そのように感じているのは自分独りではありません。だから必要以上に神経質にならずに、適度な緊張感を持つようにしてください。「何かをやり遂げたわけでもない。特別な能力や特技を持っていないわけでもない」といつ思いながら、「自分には何もPRすることや他人よりも秀でているところなどない」と悩む人はたくさんいます。

面接は結局人と人との対話なのです。難しく考えず自信を持って堂々と頑張ってください。

社の商品のすばらしさを多くのの人に伝えたい」といつ思いに満ちています。面接でよく聞かれたことは「志望動機」「自己PR」「将来の目標」です。特に「自己PR」がしっかりとできる人間こそ企業が求める人材と感じ、徹底的に自己分析を行いました。長所をアピールするだけでなく、短所をどう克服し、プラス

に変わっていくのが大事だと思つました。就職活動は自分自身が「皮むけるチャンス」だと思つています。始めから一つに絞るのではなく、少しでも興味のある企業にはまず足を運んでみましょう。自分のやりたいことが発見できるかもしれません。その経験が必ず次の活動に生きてきます。がんばってください。

ヨネックス(株)
村山 拓也さん
体育学部体育科学科



んいると思つます。例えば凡人な人生しか歩んできていないとしても、自分と他人とが全く同じ人生を過ごしてきたという事は絶対にありません。学問やスポーツ、アルバイト、習いごとなど、何かやってきたはずなんです。やってきたという事実が大事なではありません。重要なことは、やってきた事柄を通じて自分が得たものや、学んだこと、感じたこと何かが今後就職してそれがどのように役立つのか、を具体的に自分の言葉で表現して、自分の意見や信念を相手に伝えることです。

「成果に充分満足」

実行委員長 谷口 雄一 (社会3)



「一目目は雨でしたが、中大生や他校の学生、子供や地域の方々など老若男女問わず、本当に大勢の方々に来場していただき、大変うれしく思っています。また、多くのイベントや企画を、楽しんでいただき、頑張るの伝統に新たなテイストを加えつつ、初年に返って新たな気持ちでよた祭を迎えることができました。」

10月29日
中京

豊田パカス 零〜Nonparticipation 0を目指して〜

「今年、零ゼロ〜Nonparticipation 0を目指して〜」をテーマに過去十回の伝統に新たなテイストを加えつつ、初年に返って新たな気持ちでよた祭を迎えることができました。」



3時のおやつ

「一目目に情報棟ステージで行われた、誰もが知っている駄菓子をふんだんに使った企画『3時のおやつ』。目隠しをして味を当てる『利きうまい棒』や駄菓子に関するクイズの『そろえてガッテン』などを行い、お客様も参加者も最高に盛り上がりました。」

目隠しで「この味何?」

最後まで白熱のゲームでした

味覚の勝負。目隠しで味を当てる『利きうまい棒』

中でも白熱したのが『アウトヒットチヨコバット!』でした。ホームランを出したチームが優勝するゲームですが、なかなかホームランが出ず、終了時間ギリギリにホームランが生まれるという劇的な結末になりました。盛り上がりは最高潮のまま『3時のおやつ』は

舞台と観客一体に

ビバ日本であまん中よる祭



あいにくの雨の中、ステージと観客の間で楽しいやりとりが続いた『ビバであまん中よる祭』

図書館前ステージで行われた『ビバ日本であまん中よる祭』3、2、1、ハッスル!ハッスル!。あいにくの雨にもかかわらず集まってくださったお客様には、温かいおしるこを配りました。夜の障害物競走やうるお絵などのゲームにも参加して、楽しんでいただきました。

終わりました。(広報担当・瀬古和広 認知1)



よる祭3、2、1、ハッスル!ハッスル!。あいにくの雨にもかかわらず集まってくださったお客様には、温かいおしるこを配りました。夜の障害物競走やうるお絵などのゲームにも参加して、楽しんでいただきました。

バザーも大にぎわい



会場設営にわか大工

「大学祭を地域の人のたちと一緒に楽しもう」と、大学祭実行委員会の学生たちと地域の住民との懇親会「事ミッティー」が十月十日、ダンスを作りました。よる祭では雨のためみんなで踊ることができませんでしたが、後遊祭ではバンドの演奏にあわせて、たくさんダンスに出店者や来場者を巻き込みながら大きな輪を作っていました。ステージと観客、すべてが一体となって楽しんでいただきました。(広報担当・佐藤奈苗 社会2)

五日、名古屋キャンパスで開かれた。地域の住民五十人余と、学生や職員合わせて百二十八人が参加。牧野義隆学部長と清田加奈子学祭実行委員長が「ぜひ参加してください」と呼びかけた。

大学祭を振り返って

初日の雨もなんのその 観客多く大盛況でした

大学祭初日は雨でした。そのため、大学祭を彩る装飾が浸水したりして、準備が大変でした。そんな状況

でしたが、人気のお笑い芸人『ペナルティ』と『おはよう。』のお笑いライブや『あべこべアコンテスト』



など盛り上がった企画もあり、来場者の方々に満足してもらったことができました。一目目は雨もがり、だるころや、たすたすピン

「一年間、この大学祭のために準備してきたのですが、終わってみればあつという間の一日間でした。(広報担当・谷兎男 社会2)

「ゴ」などの観客参加型企画もあり、前日以上に多くの方に来ていただき大盛況のうちを終えることができました。

今年初めて企画した『八事民芸村』には、日常生活では滅多に体験できない餅つきや八事の蝶々(明治時代から八事地区で作られている郷土玩具)の制作が体験できる教室などが立ち並びました。

地域と交流 八事民芸村



他教室の先生同士が制作

方法をアドバイスし合ったり、年配の方と子供たちが教え合ったりするなど、地

餅つきも、八事の蝶々づくりも親子連れに人気だった



制作した作品は、大学の想い出に各自持ち帰ることができ、制作物を手に帰っていく参加者の表情が、とても笑顔に満ちていたので、こちらまで嬉しくなりました。
(会計担当・長谷川真希 言語表現2)

域や世代を越えて交流する風景が多く見受けられました。

大学祭を振り返って 皆の喜ぶ姿に苦勞消え 最高の祭になりました



大学祭実行委員をやっていて本当に良かったと思え

瞬間は、準備をする時でも、企画のリハーサルをする時でも、大学祭が終わった時でもなく、中京大学祭に関わる全ての人達の、喜んでる顔、笑っている顔を見た時です。そのような

場面を見た瞬間、一年間にも及ぶ苦勞が全て喜びに変わるのです。こんな思いを胸に秘め、迎えた本番、三日間の大学祭という『嵐』は、あつという間に過ぎ去っていきました。仲間、団体の人、大学祭に関わった全ての人たちと共に創った中京大学祭最高の『祭』になりました。(副実行委員長・松本一孝 心理3)

名古屋キャンパス 嵐

大学祭を巻き起こせ!!!

嵐は起きました

実行委員長 清田加奈子(商4)



今年も中京大学祭に多数ご来場いただき誠にありがとうございました。テーマ『嵐』大学祭を巻き起こせ!!!の下、中京

大学に大きな嵐を巻き起こすことができました。

出演していただいた方々、ご協力いただいた方々、ご協賛いただいた企業の方々、大学関係者の方々、文化会、体育会の方々、本当にありがとうございました。

の大学祭も何卒、よろしくお願いたします。

30日、31日 大学祭



今回も存分に躍動しました



右 若さに溢れて
上 日没も忘れて

男性観客も魅了?



女装コンテスト

ガレリアのお昼企画として開催した、MR中京女装コンテスト。大学内のクラブやサークルから募集人数を上回る応募があるなど、大変注目度の高い企画になったと思います。

者の方たちだけでなく、一般のお客さんもステージに釘づけでした。女装した出演者が会場内の多くの男性を魅了するなど大変盛り上がり企画になりました。(渉外担当・稲垣朋美 国文3)

草も仕出し、可愛い男性の表情も愛らしい場面性になり、きつてファッションショーなどを行ない、昼のガレリアを華やかに飾ってくれました。

者の応援た。出場



いま、顔研究がホットである。

私が、そして情報科学部が深く関わる情報メディアのコンテンツは、人と環境とそれらのインタラクシヨ

ンから創られるから、人とりわけ顔の持つ意味は殊のほか甚大である。

顔研究のメッカである日本顔学会が誕生して数えて七回目の全国大会(フォーラム)が九月末に名古屋で開催され、大倉・実行委員長を務めた。こ

顔メディア研究を全国に発信

2004に研究室挙げて参加

情報科学部教授 輿水 大和

れは、二〇〇〇年の大顔展名古屋に実行部隊として研究室挙げて関わったことと顔学会編集委員長(理事)としてジャーナル創刊を進めてきた縁がその切っ掛け

けであった。フォーラムのトピックスは、東京開催に匹敵した参加者超二百名、充実した論文発表表超三

動アニメーション映画監督に生きた舞台であることは言うまでもない。輿水研は今後も顔研究を含めた視覚の人工知能研究を、学会や企業、社会と連



特別講演の高畑勲監督(右)と打ち合わせ(東京・新宿)

法科大学院客員教授 土肥 孝治 元検事長に 瑞宝大綬章



土肥客員教授

科大学院客員教授の土肥孝治・元検事総長が瑞宝大綬章を受章した。

十一月三日発表された二〇〇四年度秋の叙勲で、法

土肥さんは、大阪高検検事長や東京高検検事長などを歴任し、イトマン事件やオウム真理教事件など数多くの難事件を立件。一九九六年検事総長に就任した後

樽本英信(樹邨)名誉教授が中国・北京大学書法芸術研究所の客員教授に就任した。任期は二〇〇四年九月二〇〇七年十月。

樽本英信名誉教授が北京大学客員教授に

中国書道と日本 講義



樽本名誉教授

大学の教授二人が来名し、同大学での講義を依頼。客員教授就任が決まった。樽本名誉教授は今年度

本学客員教授には二〇〇四年四月の法科大学院スタートと同時に就任。「検察官論」を担当している。

教育の効率向上へ 五教員が公開授業

教育学部 教授と酒井 敏文学部 教授が、

教員の教育能力の向上(FD)を目的に、二〇〇四年度秋学期の公開授業が十一月から十二月にかけて、五人の教員によって行われた。

豊田キャンパスでは斎藤尚文社会学部教授、板倉敏一郎教育学部助教授、高梨泰彦体育学助教授がそれぞれ工夫を凝らした授業を行い、多数の教員が参観した。

日展・五科書道の審査員三回目)を務め、「現代書道二十人展」のメンバーとしても活躍。北京大学では集

中講義の書道概論を担当し、学部生に「書道美技から見た中国書道と日本の考え方」を講義する。

Works Published

本体セット価格三〇、〇〇〇円。 六六〇〇円。 借地借家法の 新展開 橋本 恭宏共著



現代はネットワークの時代である。特にインターネットに代表される情報技術の進展は、時空間を超えて人々を緊密に結びつけた。企業経営もネットワークの力によって大きな変貌を遂げている。既存の産業や企業の枠組みを飛びこえ、これまでとは異なる新しい組織、文化や行動様式が生まれつつある。



本書は、現代の多様な経営行動がどのように生み出されてくるかを、ネットワーク(情報通信、および人的ネットワーク)をキーワードに多面的に記述したものである。

著書

共著者は法科大学院教授、松井宏興関西学院大、岡本詔治(龍谷大)、牛尾洋也(同)編、信山社刊三三四。本体価格。 編著者は経営学部教授、共著者として本学経営学部の吉田康英助教授、浅井紀子助教授、向日恒喜助教授、およびビジネス・イノベーション研究科の佐村俊幸氏(NTT) (14面7段目へ続く)

全日本女子学生剣道 本学18年ぶり優勝 決勝で立命館大下す

女子剣道の大学団体日本一を競う第二十三回全日本女子学生剣道大会(全日本学生剣道連盟、毎日新聞社主催)が十一月十四日、愛知県武道館で行われ、本学の女子剣道部が十八年ぶり二度目の優勝に輝いた。地区大会を勝ち抜いた代表五十六校が出場。決勝戦では立命館大学と対戦し、本学女子剣道部が3対0で下して日本一の栄冠を手にした。「結果より内容、一本へり攻めまくる一本にこだわ



学生日本一の栄冠に輝いた女子剣道部の学生と指導教員ら=『剣道時代』提供

のこだわりを」と指導した堀山健治監督(体育学部長)の言葉通り、終始攻めの姿勢を貫いたことが日本

本学アメリカンフットボール部(愛称・レッドパンサーズ)は十一月七日、名城大との東海学生秋季リーグ最終戦を17-3で下し、二〇〇一年のシーズン以来十七度目の優勝を果たした。名城大、南山大も五勝一

アメフト17度目優勝

東海学生 関西1部復帰は逃す

敗の同率優勝だったため、三校でプレーオフを行い、本学は同二十一日、名城大対南山大の勝者・南山大を7-0で下して東海地区代表となった。関西学生1部入替戦への出場権をかけた試合は同二十

八日、大阪市長居球技場で甲南大との間で行われた。この試合は、名古屋から応援バスが出るほどの盛り上がりを見せたが、7-34で敗退、一九八五年以来二十年ぶりとなる関西学生1部復帰は惜しくもならなかった。

再会を喜び合う陸上競技部のOBたち(名古屋キャンパスカレリヤで)



陸上競技部50周年祝賀

室伏教授が講演

陸上競技部の創部五十周年記念祝賀行事が十一月十三日、全国からOB、OGら二百五十人が集い、名古屋キャンパスで開かれた。同部と同部愛知県OB・OG会が主催。中尾隆行部長は記念行事(ヤマテホール)の挨拶で、「陸上競技部はオリンピックに現役、同窓生合わせ十四人もの選

五輪14人の伝統輝き 全国から250人集う

梅村清弘総長が 愛知陸協会長に

梅村清弘 総長が就任した。任期は七月に死去した前会長の残した二〇〇五年三月まで。梅村総長はスポーツ関係では過去に文部省保健体育審議会委員などを務め、現在、日本体育協会評議員、独立行政法人日本スポーツ振興センター監事などを務めている。

室伏選手 紫綬褒章

中日特別賞、三好町表彰も

アテネ五輪陸上男子ハンマー投げの金メダリスト、室伏広治選手(体育学研究科研究生、ミスノ)が、十一月二日発表された秋の褒章で紫綬褒章を受章した。紫綬褒章は学術・芸術・スポーツ分野を対象で、金

メダリスト全員が受賞した。室伏選手は十一月三日、在住の愛知県三好町から町民栄光賞、同十七日には第十九回中日体育賞・特別賞。また、十二月八日には中部運動記者クラブの、中部スポーツ賞を受賞した。

手を送り出してきた輝かしい実績を誇る部。この伝統を将来につなぎ、発展させていこう」と決意を述べた。スライドでまとめた「映像で振り返る五十年」が上映され、一九七二年ミュー

ンタ五輪の宮島秋子さんや百村リレー、九六年アトラガレリアに場所を移したパーティでは、同部最高顧問の梅村清弘総長や小川英次学長、OB・OG会の伊藤久夫会長らが挨拶。再会を喜び合う和やかな懇談の輪がいくつもできた。

日本陸連表彰 本学関係者 今年は8人

日本陸上競技連盟は十月二十五、二十六の両日、第五十九回国民体育大会秋季大会開催中の埼玉県・熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で、秩父宮章など各賞の授与式を行った。本学関係者の受賞は次のとおり。(敬称略)
秩父宮章
四至本晴夫(一九六五年体育学部卒) 福井正美(六六年体育学部卒、愛知・形原中学校長)
青木半治章
室伏広治(九七年体育学部卒、体育学研究科研究生、ミスノ)
特別賞
室伏重信(体育学部教授) 平沼亮三章(高校生競技者の指導) 秦裕二(八七年体育学部卒、大分豊高高校教諭) 河野謙三章(中学生競技者の指導) 森本秀治(七二年体育学部卒、東洋中学教諭) 朝倉健(八四年体育学部卒、河北中学教諭) 安藤昭二(八五年体育学部卒、豊正中学教諭)

第二十回全国同窓会が十月二十四日、国体開催地のさいたま市のホテルで開か

れた。梅村清弘総長・理事長、小川英次学長の挨拶に続いて、土方清同窓会長(サークルKサンクス社長)が全

さいたままで 第20回全国同窓会

50周年の母校を激励

室伏選手を特別表彰



学歌を歌って懇親を深める全国同窓会の参加者たち



参加者が年を追って増えている同窓会 愛知県学校部会管理職・行政職懇親会

参加者に「創立五十周年を迎えた母校の更なる発展を

と呼びかけた。アテネ五輪の金メダリス ト室伏広治選手の特別表彰

も行われ、土方会長から代理のコーチ室伏通信教授に

表彰状が手渡された。大内敬哉同窓会参与の音

頭で乾杯。第二十回記念の抽選会なども盛り上がり

つた。同窓会愛知県学校部会管理職・行政職懇親会が十一月六日、名古屋カリーナ

で開かれた。同窓会の会員は千五百三十一人。このうち教頭職以上は九十二人で、三十九人が出席した。

鬼頭正昭さん(69年商卒)が特選

日展書 同窓生、入選も五人

第三十六回日展の入賞者が十月二十七日発表された。

本学の同窓生は今年も書部門で六人が入賞(特選一人、入選五人)した。展覧会は十一月の東京都美術館など

の後、一月二十六日、二十日に愛知県美術館で名

古屋展が開かれる。特選に輝いたのは、三重

高松校教員鬼頭正昭さん(翔雲、一九六九年商学部卒)

入選はこれまでに二十九回を数えるが特選は初

入選の五人は、関根豊さん(玉振、七一年文学部国

文学科卒、文学部言語表現学

学、十回目)、村瀬俊彦さん(七

九年国文卒、文学部非常勤

講師九回目)、加藤元康

さん(矢舟、七六年国文卒、

中学校教員、九回目)、林

英俊さん(大樹、七六年国

文卒、高校教員、六回目)。

愛知県学校部会も母校の発展祝う

同窓会愛知県学校部会管理職・行政職懇親会が十一月六日、名古屋カリーナ

で開かれた。同窓会の会員は千五百三十一人。このうち教頭職以上は九十二人で、三十九人が出席した。

加藤勝男部会長(県立木曽川高校長)が「中京大学は今年が創立五十周年。豊

田キャンパスでは教育総合棟の建設も進み、ますます発展、充実しています。教

員志望の後輩たちのためにも結束して部会を盛り立てていこう」と挨拶し、二〇〇五年の懇親会を豊田キャンパスで開催することを提

キャンパス見学会 ホームカミングデー

大賑わい

在学生の父母ら保護者を対象としたキャンパス見学

会と同窓生のためのホームカミングデーが十月三十一

日、大学祭開催中の中古屋

豊田両キャンパスで開かれ

ともに昨年を大幅に上回る参加者でにぎわった。



水谷研治、梅村清英面理事とともに寄贈を受けた梅村総長、小川学長は「学生の勉学のお手伝いをもつとしたかったという謙一さんのご遺志を無にしないよう使わせていただきます」と約束した。

故大野謙一さん(職員) 両親が本学に百万円を寄贈

今年七月に亡くなった本学財務課職員大野謙一さんのご両親、大野重忠さんと洋子さん(写真左から三、二人目)が十一月十日、名古屋キャンパ

スを訪れ、梅村清弘総長、小川英次学長らに「教育の充実に役立ててください」と現金百万円を寄贈した。

謙一さんは同志社大学経済学研究所修士課程、大阪大学経済学研究科博士課程出身。今年四月に職員に採用されたが、白血病が再発し、三十二歳の若さ

で他界した。水谷研治、梅村清英面理事とともに寄贈を受けた梅村総長、小川学長は「学生の勉学のお手伝いをもつとしたかったという謙一さんのご遺志を無にしないよう使わせていただきます」と約束した。

Works Published

ユニケーション(株勤務)も加わり、分担執筆している。同文館出版刊。二〇〇〇年。本体価格一、八〇〇円。

イ予言者と見なされがちな予言者、じつはれっきとした人文主義者であり、医師にして詩人であった。本書は豊富な図版を用いながら、ノストラダムスを彼の生きた時代環境と思想的文脈に掘り直すことで予言者の真実の姿を

ノストラダムス 予言の真実

伊藤 進 監修



著書

このノストラダムスは、どちらかというと胡散臭い。監修者は教養部教授。創元社刊。一五〇円。本体価格一、五〇〇円。

キャンパス見学会の今年対象は一、二年生の保護者。名古屋六百六十六人、昨年三百九十九人、豊田五百三十八人(同百五十五人)の保護者や家族が訪れ、大学のイベントをなど楽しんだ。

また、佐藤隆文学部長(名古屋)と北川薫体育学部長(豊田)による講演会や学内見学ツアー、個別相談会などにも多くの保護者が参加した。

公開講座

経済・経営シリーズ 48

景気シンポジウム

「来年の経済見通し」

からだ」と企業努力が景気 下方修正しているが、これを下支えすると強調した。小川さんは「政府はこの意味、厳しさは伴うものの十一月、景気判断を『一部現在の景気に持続性はある』に弱い動きも見られる」との見解。

杉野さんは「日本全体の今年の住宅新築は百十六万戸。それがここに来て下降して1ドル、100円割れ気味だ。今後、さらに下がもあり得る(水谷さん)と予測されるので、量か急速なドル安は、米経済

の万博 中部国際空港らさらに注目を集められる、に關しては、小川さんが「今の発展が期待できる」、杉野さんは「受け身でない積極的な国際化を目指したい」と、それぞれに展望を熱く語った。

景気、来年は調整期に

但し名古屋圏は底堅く...

5氏が議論

今回で十八回目になる年末恒例の公開講座「景気シンポジウム」は、経済産業省中部経済産業局長、小川秀樹さん、株式会社INA代表取締役社長、杉野正博さん、東海旅客鉄道株式会社代表取締役社長、松本正之さん、本学大学院ヒジネス・イノベーション研究科教授、水谷研治さんの四人(順不同)が、本学経済学部教授、奥野信宏さんの司会で活発な議論を繰り広げた。

司会の奥野さんは議論のテーマを「日本経済の現状と見通し 名古屋圏の経済愛知万博 中部国際空港の今後、の三点に絞り、それぞれの見解を質した。まず、について、水谷さんは「ここ二、三年、上昇してきたが、今年七月ごろからゆっくり下降線。円高に定率減税の廃止も取り沙汰され、来年は悪くなる。しかし、悲観する必要はない。多くの企業が、売り上げは増えなくても収益を上げる強い体質になっている



今年も1,100人の市民を集めて開かれた景気シンポジウム
=名古屋マリオットアソシアホテル

ら質への転換に力を入れて、の基盤を見ていないため」と、松本さんも「景気の動向と一致するグリーン車の利用率は、対前年比で十五年度は7.7%増だったが、十六年度上半期は2%と鈍化してきた。しかし、二番目のテーマ、名古屋圏について、水谷さんは「元急減はせず、堅調に推移するだろう」と述べた。また、雇用と賃金について、消費も良い。樂觀論だ、では、「企業の売り上げが松本さんは「人材教育の伝右肩下がりの中で、賃金アップ、雇用増は無理だ(水谷さん)」、失業率はやや低下、個人消費は上向きだ二倍以上の四百五十万円。が、収益の労働分配率は減底力がある」、杉野さんも少傾向(小川さん)、「先「住宅面でも成長が高い」行き不安が解消されていないと、ここではそらって先行い(杉野、松本さん)と、き力強い見通し。

本学HP **トップページを一新** **ぜひアクセスを**

中京大学ホームページのトップページが十一月十日、装いを一新しました。中央上部にアクセスの度にぜひ一度ご覧下さい。アドレスは右下に。

受験生、在學生、同窓生、保護者など対象者別のサイトにリンクするボタンを配置しています。

<http://www.chukyo-u.ac.jp>

パネリスト



小川 秀樹さん
経済産業省
中部経済産業局長



杉野 正博さん
株式会社INA
代表取締役社長



松本 正之さん
東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長



水谷 研治さん
中京大学大学院教授
経済学博士

コーディネーター



奥野 信宏さん
中京大学経済学部教授
経済学博士

主な内容

創立五十周年記念ノーベル賞受賞者フォーラム/記念式典
フォーラム四人の発言要旨
記念式典挨拶/藤本義一さん記
講演/西川俊男さんに名誉博士
メディア一期生のアニメ/学年層/学術系クラブ/〇五年度入試

文化会・体育会新役員/功勞者就職活動体験記
学長・学生懇談会/資格試験好成绩/MCATC活動実績
中京大学祭
自動車部優勝/舞踊部発表会/川淵三郎キャプテン視察

私の教育・研究(興水大和教授) /土肥孝治客員教授が瑞宝大綬章
全国同窓会/学校部会/キャンパス見学会/日展入選者/寄付
陸上競技部五十周年祝賀会/女子剣道優勝/アメフト東海優勝
景気シンポジウム